



2019 年 8 月 19 日

森と海の自然科 活動案内 「川と街道を訪ねてーNo.24」

淀川水系 (安曇川上流)・百井、葛川、久多、朽木の里探訪

観察河川：鞍馬川、百井川、高谷川、高野川、和邇川、針畑川、久多川、安曇川

「川と街道を訪ねてーNO.24」は、琵琶湖に流れ込む安曇川流域の、京の軽井沢と言われる京都市内で最も標高の高い百井の里、天台修験道聖地の明王院のある葛川地区、かつて林業が盛んであった平家落人伝説のある京都市最北端の久多の里、若狭と京都を結ぶ街道筋（鯖街道）として栄えた朽木を散策します。探訪ルートは京都市鞍馬から鴨川上流の鞍馬川沿いを遡上、百井峠を越え安曇川流域に入り百井川沿いの百井の里へ、一旦前ヶ畑峠を越えて鴨川支流の高谷川及び高野川流域を経由し、再び琵琶湖に注ぐ和邇川を越えて百井川（安曇川源流）流域へ、その後安曇川支流の針畑川及び久多川沿いに過疎の里山を探訪、最後に朽木を訪問します

<里川担当G>

- 1：日時 2019 年 8 月 22 日（木） 8 時 50 分（JR 島本駅 チャーターバス乗車）
9 時 00 分（阪急水無瀬駅 バス乗車）
- 2：集合 JR 島本駅 8：50 または阪急水無瀬駅 9：00 雨天決行
- 3：持ち物 飲み物、雨具、双眼鏡 等
弁当不要（百井の里で食堂へ 飲み物付きカレー又はピラフ（500 円個人負担）
- 4：目的地 百井川（大原百井の里）、久多川（久多の大杉、北山友禅菊）、安曇川（葛川地区、朽木市場）
道中 鞍馬川、高谷川、高野川、和邇川を観察
- 5：参加費 3000 円 （バス代、拝観料、運転手昼食代、 不足分は科で補助）
- 6：行程
- 8：50 JR 島本駅 スタート
 - 9：00 阪急水無瀬駅 阪急組乗車
 - 10：00 頃 鞍馬駅経由、鞍馬街道（府道 38 号）（鞍馬川沿い）を北上
 - 10：30 頃 百井峠地蔵堂停車、思古淵神社（シコブチ） 停車、を経て
 - 11：00 頃 つる屋（ちょっといっぷく）で 百井の里の話（店主の久保さん）と昼食
通常は土日のみ営業ですが、特別にお店を開いてもらいます
昼食は飲み物付きカレーまたはピラフ（500 円 自己負担）予約済
 - 11：50 発 前ヶ畑峠、花折トンネル経由、地蔵院（大津市葛川木戸口町）を経て
 - 12：10 頃 朽木・葛川自然公園（葛川市民センター）着、
葛川息障明王院、地主神社 見学 12：50 発
 - 13：10 頃 北山友禅菊栽培地見学（満開は過ぎましたが・・・）
大川神社（久多中の町）の大杉 観察 13：30 発
 - 14：00 頃 興聖寺（旧秀隣寺庭園）見学予約済み（拝観料 300 円／人） 14：50 発
 - 15：00 頃 朽木資料館&朽木陣屋跡見学予約済み 15：25 発
 - 15：30 頃 道の駅くつき新本陣 16：00 発予定
 - 17：40 頃 阪急水無瀬駅 着解散 18：00 頃 JR 島本駅 着予定

- 思古淵シコブチ神社：安曇川沿川に 15 か所 林業振興の地域神、筏師の守り神
- 百井の里：京の軽井沢、京都市内で最も標高が高い集落
- 葛川地区：天台宗永平寺の回峰修行の聖地 明王院&地主神社（重要文化財）
- 久多の里：大川神社の大杉（樹高 40m 幹周 6.6m）京都市天然記念物、
京都市最北端の集落、キャンプ村、北山友禅菊の栽培
- 朽木市場：木材供給地、鯖街道の街道筋宿場、12 代将軍足利義晴

以上